

# 令和3年度有田川町少年少女発明クラブ 第5回目の活動の様子（9月25日）

今月は、『プテラノドン大型SD骨格模型をつくらう』です。

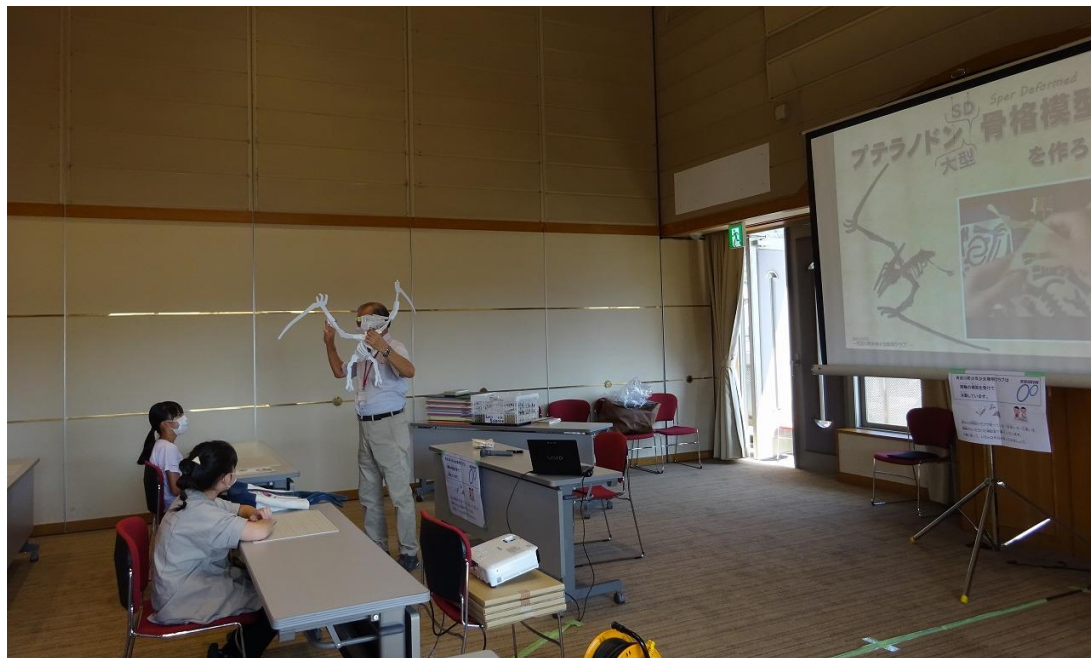
完成したら約120cm！大きいです！

ちなみに写真上の「Super Deformed」は「超変形」という意味だそうです。

そういえば、プラモデルでSDガン●ムシリーズってありますね。  
(子どもの時、たまに作ったなあ…)

今回はよくあるカッターナイフではなく、プラモデル作りやクラフトワークに使うデザインナイフを使います。

細かい作業がしやすい反面、鋭利さもありません。先生から正しい使い方を教わります。気を引き締めて使いましょう！



まずは練習してみましよう！



いよいよ本番。ひたすら切って  
いきます…！

←まずは切りやすい端の方から、直線で  
切れるところから、大きなパーツごとに  
切り出していこう。

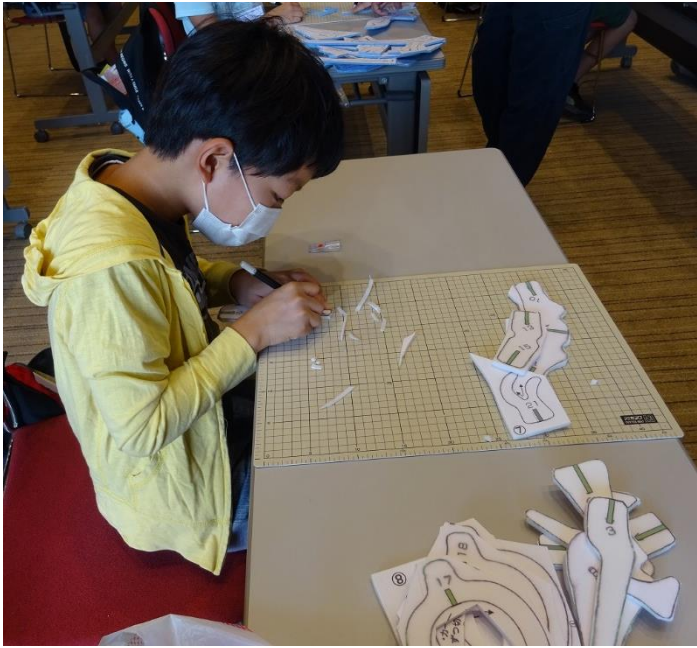
ある程度切り出していくと、みんな、手  
が止まります。「次、どこ切ったらええ  
んや…(;▽;)」(形が複雑やもんね…)  
先生からアドバイス。内側から外側へ、  
一回で切ろうと思わず、何回かに分けて  
切り出そう！ ↓

↑  
そうそう♪切りたい部分  
を手前に持ってきて、も  
う片方の手で板を押さ  
えて、腕を引く力でス  
ーツと切ろう。



見よ！  
6年生の力強いナイフさ  
ばき(?)を！ →





←  
大きなパーツごとに切り出したら、今度は線に沿って切っていきます。曲線が増えるし、細かい作業が続出。

…  
全集中！！

→  
他の工作や実験でも（勉強も？）同じだと思いますが、机の上を整理整頓しておく、作業がはかどる気がします。

これから切るパーツ、筆箱、切ったパーツ、ごみ入れ… スッキリしてるね！



→  
切りやすいように板の向きをクルッと変えるのもテクニックの一つ。キレイに切れてるね♪



←  
思いの外、切り出しに時間がかかって、気づいたら12時！（ $\square^\circ$ ）…なん…やとう…！

先生から残りの工程の説明を受けます。  
みんな、続きはお家で、がんばってください！